

# まちの消防しせつをさがそう

おかざき 3・4年（下） p14～15

本時のねらい まちの消防施設を探して地図に記入し、気付いたことや考えたことを話し合う。

学習の流れ（時間）	学習活動と内容	指導の工夫
1 まちにある消防施設について知っていることを発表する。 (5分)	○『おかざき』P14の写真を見て、まちにある消防施設について知っていることや気付いたことを発表する。 ・学校に来る途中の道路にも消火栓の看板があったよ。 ・看板やふたで分かりやすくしているんだね。	・前日までに通学途中にある施設を見つけておくよう指示しておく。 ・マンホールのふたには、消防関係だけでなく、下水道などもあるので、ふたの文字を確認するよう伝える。
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     まちには、どのような消防しせつがあるのだろうか                 </div>		
2 学校周辺の消防施設を探しに出かける。 (30分)	○学校周辺で見つけた消防施設を略地図に書き込む。 ・消防団という建物があったよ。 ・消火栓の看板は、道からよく見える所にあったよ。目立つ色だったから、すぐに見つけられたよ。 ・集合場所に、消防団の倉庫があるよ。	・学校周辺の略地図、筆記用具を持たせるようにする。 ・交通安全に気を付けて行動するように指示する。 ・看板とふたの位置を確認するように指示する。 ・通学途中などで見つけた消防施設の場所も書き込ませる。
3 書き込んだ地図から分かったこと、思ったことを発表する。 (10分)	○分かったこと、思ったことを発表し、まちには、たくさんの消防施設が配置されていることに気付く。 ・道にそって消火栓が置かれているね。 ・消火栓の看板はすぐに見つかってもふたは探さないと分からない所にあるから、消防士さんたちは探すのが大変じゃないのかな。 ・火事の際に見つけやすいように工夫されているんだな。 ・まちの人もいつ火事が起こっても対応できるように、消防団や防災倉庫を用意して備えているんだ。	・黒板に略地図を貼り、あった場所を書き込ませる。 ・見つけた事実だけでなく、消防士の仕事や私たちの生活との関係についても考えるように指示する。 ・まちやまちの人も突然の火事に対応できるように備えていることに気付かせる。

## 板書計画

まちには、どのような消防しせつがあるのだろうか

まちの消防しせつ

- ・消火せん
- ・防火水そう
- ・消防団の倉庫

【学校周辺の略地図】

消防しせつを調べて気づいたこと

- 消火せん
- ・目立つ看板→すぐ見つけられる。
- ・ふたは見つけにくい。
- ・道にそって配置されている。
- 防火水そう
- ・消防団の倉庫の近くにある。



まちにも火事に対応するために、たくさんのものがそなえられているんだ。